平成　28 年度事務事業評価表（一般用）

①事務事業名		担当部課	部課コード	060400	TEL	2998-9120
事業コード 060412	高齢者配食サービス		高齢者支援課			
開始年度　平成17　年度　→　終了年度　年度			グループ	庶務生きがいグループ		

②事業の概要

事業の種別	■ 自治事務　□ 法定受託事務　□ 法定受託＋附加			根拠法令	
分野別計画・指針	高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画			所沢市高齢者配食サービス事業実施要綱	
関連・類似事業					
総合計画の体系	章	健康・福祉	節	高齢者福祉	基本方針	住み慣れた自宅や地域での生活を支える体制づくり
事業開始の背景	高齢化の進展に伴い配食サービスを必要とする高齢者（単身高齢者等）が増加していることから、それまでの社会福祉協議会が実施している「ふれあい配食」（週3回の昼食）に加えて、毎日の食事の提供と同時に安否確認を行う新しい制度が必要とされた。				

③事業の内容

目的（どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に）

在宅の高齢者が随時配食サービスを受けられる体制を整備する事によって食生活の改善、健康の増進、介護予防を図ることを目的とする。

対象（誰を、何を対象としているのか）	対象数	単位			
市内在住の65歳以上の高齢者（各年度末）			平成　26　年度	83,420	人
			平成　27　年度	86,273	人

事業の具体的な内容及び実施方法

①市で定める指定基準を満たした事業者を「所沢市指定配食事業者」とする。
②市は、指定配食事業者のそれぞれの価格・メニュー・付加サービスについて掲載した一覧表を作成する。
③配食サービスの利用希望のある高齢者宅に地域包括支援センターが訪問し、一覧表を提示した上で制度説明を行う。
④高齢者は、選択した事業者と契約しサービスを受ける。
⑤地域包括支援センターは、訪問の際、福祉的なニーズの把握を行い必要に応じて支援していく。
⑥食事の料金は事業者がそれぞれ設定するものであり、公費補助は行わない。

④経費

≪会計種別≫ 一般会計	平成　26　年度（千円）		平成　27　年度（千円）		平成　28　年度（千円）
予算現額	103		103		98
決　算（見込み含む）	98		98		
（非常勤特別職員）（臨時的任用職員）	（ 0.00 人）	（ 0.00 人）	（ 0.00 人）	（ 0.00 人）	※「財源内訳」について 平成28年度のみ、当初予算の内訳となっています。
正規職員人件費	0.33 人	2,878	0.17 人	1,472	
事業費合計		2,976		1,570	
財源内訳 一般財源		2,976		1,570	98
財源内訳 国・県支出金		0			
財源内訳 その他（　）		0			

⑤実績

	項目名	項目説明	単位		H 26	H 27	H28見込み	将来目標
活動実績	①配食サービス利用者数	各年度の利用者数	人		2,059	2,077	2,100	2,200
	②単身高齢者数	市内65歳以上の単身高齢者	人		10,669	10,887	11,000	12,000
	③延べ食数	年間延べ食数	食		442,339	456,600	470,000	480,000

⑥成果

	項目名	項目説明	単位		H 26	H 27	H28目標値	将来目標
成果指標	高齢者利用率	①/②×100	%	目標値	20	20	20	20
				実績	19	19	☑「実績」拡大図る　□「実績」縮小図る	
目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率	95	95	↑どちらかをチェックしてください	

⑦改善点

(1)平成27年度中に改善した点（改善内容・その結果について記載してください）	(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析
新規事業登録時に基盤となる考え方と必要書類を1枚のA4の書類に図で表し、わかりやすくして事務の簡略化を図ったこと。	配食サービスの認知度が低いためと推測される。 パンフレットの配架先を増やしたり、定期的にメディア活用をしたりすることを検討している。

⑧評価

評価		今後の方向性			
☑ 継続	事業実施方法（複数選択可）	☑ 拡大　□ 縮小　□ 改善・効率化　☑ 現状維持　□ その他	理由	当事業の指定業者になる業者を引き続き募集する、
□ 終了	次年度予算	□ 拡大　□ 縮小　☑ 現状維持	理由	配食サービスを周知するため、パンフレットを作成。

(1)平成２８年度に取り組んでいる状況	(2)今後の方向性
パンフレット作成時に見やすく分かりやすいように工夫した。	今後も優良な指定業者を市民に提供し、高齢者の見守りを兼ねた配食サービスを提供していく。

評価日	H28.8.19	評価者職氏名	高齢者支援課長　池田　隆人

⑨環境影響

有益な環境影響		有害な環境影響を及ぼす原因活動	公害（大気汚染・騒音の発生等）廃棄物の排出	規制を受ける環境法令等	無
				緊急事態	無